

CASIO®

ユーザーズマニュアル

SR-G3(-EX)

電子決済端末連動

Verifone V200c



目次

はじめに	2
あらかじめご承知いただきたいこと.....	2
決済連動機能の概要	4
注意・制約事項.....	5
使い方	6
売上処理をする	6
混在する支払方法で売上処理をする	12
返品（取消）処理をする.....	14
決済連動処理を中断する.....	15
電子マネー決済時の処理未了（アラーム）が発生したとき.....	16
点検・精算レポートの印字.....	17
毎日の営業終了後に行なうこと.....	18
決済端末と連動しない「オフライン」決済	19
エラーについて	20
決済端末のエラー.....	21
お問い合わせ先	22

はじめに

このたびは、電子レジスターSR-G3（-EX）をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本書では、電子レジスターSR-G3（-EX）と電子決済端末Verifone V200cの連動機能について説明します。

あらかじめご承知いただきたいこと

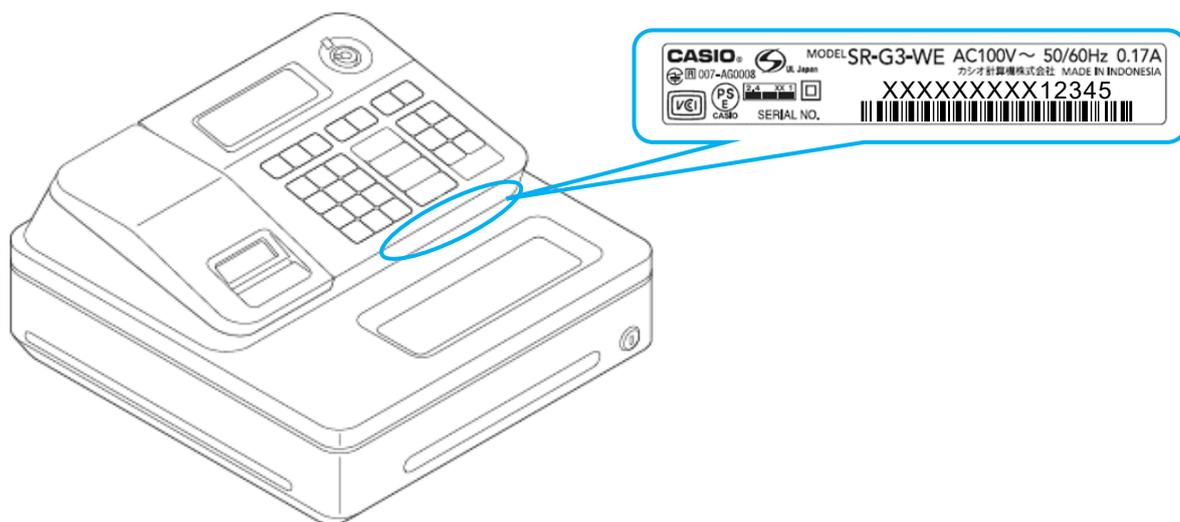
- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障、修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、逸失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品と異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- 「V200c」はVerifone社製造の商品で、ベスカ株式会社が販売を行なっています。
- 「QUICPay」は株式会社ジェーシービーの登録商標です。
- 「iD」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 「nanaco」は、株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。
- 「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。
- 「楽天Edy」は楽天Edy株式会社の商標または登録商標です。
- 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書内の一部の図は、『Verifone V200c 操作ガイド』から抜粋しています。

V200c と連動できるハードウェアについて

- 本機はV200cとケーブル接続による連動をおこなう為にハードウェアのバージョンアップを行っています。以前ご購入いただきましたハードウェアでは連動が行えない場合があります。

➤ 見分け方

V200cと連動が行えるハードウェアは、下記○部にシリアル番号が記載されています。



- 上記の位置にシリアル番号の記載のない場合はバージョンアップ前のハードウェアです。バージョンアップ前のハードウェアでも非連動で決済端末をお使いいただけます。詳しくは巻末にありますCXDネクストインフォメーションセンターへお問い合わせください。

決済連動機能の概要

レジと決済端末の連動により、レジで登録した取引金額（小計金額）が決済端末に自動連携され、決済端末側で決済金額の手入力（金額の二度打ち）が不要となります。これにより、決済処理に要する時間を短縮し、決済金額の入力ミスを防止することが可能です。

- レジ側では、商品の登録操作を行います。
- 決済端末側では、決済種別（クレジット・銀聯・電子マネー・QRコード）の選択や決済カード、QRコードの読み取りなどを行いません。

連動できる決済処理

レジと決済端末の連動に対応している決済処理は下表の通りです。

決済種別 ※1		登録種別		支払区分 ※2
		売上	取消	
クレジット (IC / 非接触 IC / 磁気) (*1) (*2)		○	×	一括払い (分割払い/リボルビング/ボーナス払い/ボーナス併用)
銀聯		○	×	
電子マネー	交通系	○	×	
	楽天Edy	○	×	
	nanaco	○	×	
	WAON	○	×	
	iD	○	×	
	QUICPay	○	×	
QRコード 決済	(コードスキャン時に自動判別)	○	×	

※1※2 ご契約されるカード会社やご契約内容により、実際に使用できる決済種別・支払区分は異なります。

E Z キャッシュレスの場合、クレジットの支払区分は「一括払い」のみです。

*1 非接触 IC（NFC Pay と呼ばれます）の場合、支払区分は「一括払い」のみとなります。

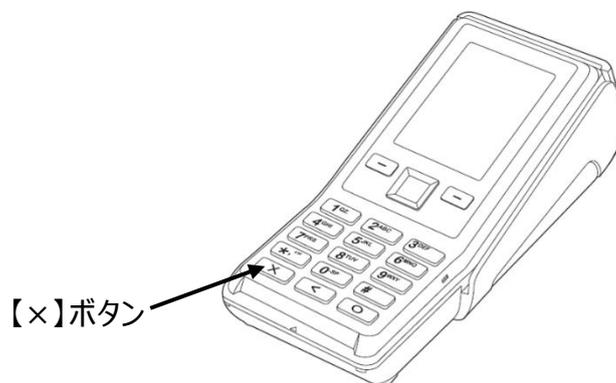
*2 IC チップが読み取れない場合やクレジットカードに IC チップがない場合にのみ、磁気リーダーを使って決済します。通常は、IC もしくは非接触 IC で決済してください。

注意・制約事項

決済連動機能を使用する場合の、注意・制約事項について説明します。

- **決済端末は、閉店後も電源を切らないでください**（決済端末は1日1回、自動的に再起動します）。
- **1日の営業終了後（レジ精算終了後）に、決済端末で必ず日計処理を行なってください。**日計処理を行なわないと、カード会社に売上データが送信されません。
- **決済連動機能を使用する際は、決済端末を下図の「待ち受け」画面にしてください。**決済端末が「待ち受け」以外の画面になっている場合、連動処理を実行できない場合があります。他の画面から「待ち受け」画面に戻すには、決済端末の【×】ボタンを押してください。

<待ち受け画面>



- **返品（取消）はレジと決済端末は連動しません。**
返品（取消）処理を行なう場合、レジは「戻し」モードで操作します。
決済端末側でも返品（取消）の操作を行ってください。
- 電子マネーの取消（返品）については、**現金返金でのご対応を推奨します**（ただし、現金で返金された場合、電子マネーで決済された元取引の決済手数料は加盟店様のご負担となります。あらかじめご了承ください）。
- レジでは、1取引内で1回の電子決済が可能です（複数の電子決済を併用することはできません）。
- 同一の電子マネーでも、1取引内で複数のカードを使った決済は行なえません。
- 決済の種別選択は決済端末側で行ないます。
- 電子マネーのチャージ機能は使用できません。
- レジで「信」を押した後、レジ・決済端末の双方で何も操作しない場合のタイムアウトは約5分半です。レジがタイムアウトします。この場合、決済端末側は【×】ボタンを、レジ側はクリアキー（）を押して、エラー状態を解除してください。

使い方

決済端末連動の基本的な操作方法を説明します。

売上処理をする

商品 1 つを電子決済でお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 1,200	1	部門1	なし（電子決済）

1. レジのモードスイッチの位置を、「登録」にします。



2. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



3. 「小計」キーを押します。



4. 電子決済と連動する「信」キーを押します。



5. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。

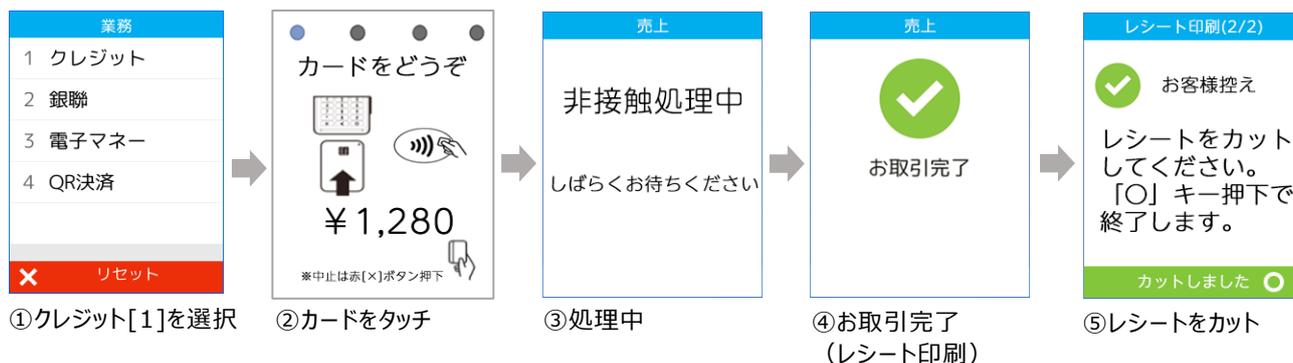
クレジット（IC）の場合

- ① 決済端末のクレジット[1]を選択してください。
- ② 決済端末にクレジットカードを挿入します。
- ③ 支払方法を選択します。（一括払いのみのときは省略されます。）
- ④ お客様に、暗証番号を入力し、【○】ボタンを押していただきます。
- ⑤ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑥ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



クレジット（非接触 IC）の場合

- ① 決済端末のクレジット[1]を選択してください。
- ② お客様に、クレジットカードを画面にかざしていただきます。
- ③ 決済処理が実行されます。
- ④ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑤ 印刷されたレシートをカットした後に、【O】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



- 非接触ICの場合、支払方法は「一括払い」のみです。
 - 非接触ICクレジットカードによる**一定金額以上（※）の決済時に、暗証番号の入力が必要となります**。その際は、通常のIC決済に切替えるようメッセージが表示されるので、カードを決済端末に挿入し、「クレジット（IC）の場合」の操作を行なってください。
 - **スマートフォンによる非接触ICの場合は、一定金額以上（※）の決済は行なえません**。非接触ICクレジットカードの場合と同様、通常のIC決済への切替えを求められますが、**スマートフォンに登録してある実際のカードが必要となるため、ご注意ください**。
- （※）金額は10,000円以上、15,000円以上など、ブランドや端末導入時期により異なります

銀聯の場合

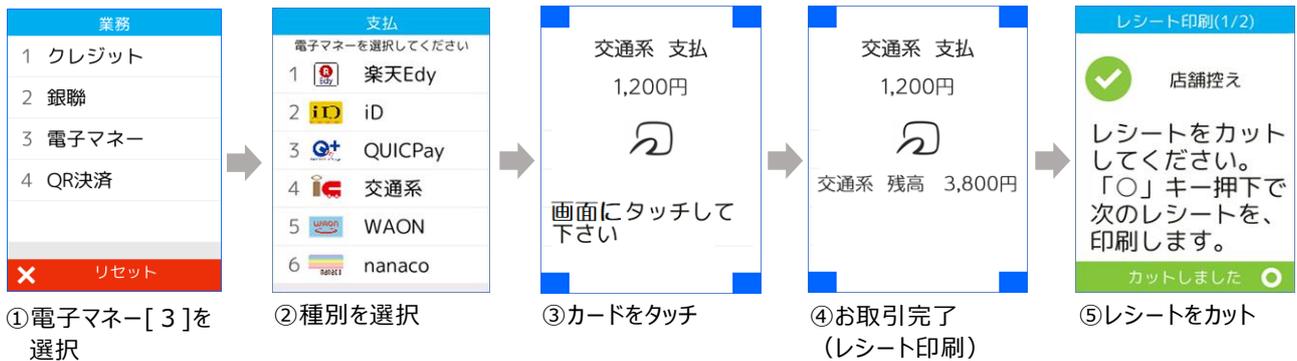
- ① 決済端末の銀聯[2]を選択してください。
- ② 決済端末に銀聯カードを挿入します。
- ③ お客様に、暗証番号を入力し、【○】ボタンを押していただきます。(*)
- ④ 決済処理が実行されます。
- ⑤ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑥ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



*暗証番号が必要とされる場合に表示されます。

電子マネーの場合

- ① 決済端末の電子マネー[3]を選択してください。
- ② お客様が使用する電子マネーの種別（ブランド）を選択します。（*）
- ③ お客様に、電子マネーを画面にかざしていただきます。
- ④ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑤ 印刷された**レシートをカットした後**に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



*ご契約内容によって表示される種別（ブランド）は異なります。

同一の電子マネーでも、1取引内で複数のカードを使った決済はできません。



ポイント

チャージが必要な電子マネー（交通系、楽天Edy、nanaco、WAON）の支払い時に残高が不足した場合、決済端末に「残高不足です」とメッセージが表示され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻ります。カードの残高と現金を併用して支払い処理を行なう場合は、改めてレジ側で、【現金→電子マネー】の順で支払い処理を行なってください。併用支払いの詳細は、次の<混在する支払方法で売上処理をする>をご参照ください。



QRコードの場合

- ① 決済端末のQR決済[4]を選択してください。
- ② 決済端末のQRコード読取[2]を選択してください。
- ③ お客様のQRコードをスキヤナで読み取ります。
- ④ センターとの通信処理が実行されます。
- ⑤ お客様にスマートフォンを確認頂くようご案内をお願いします。
※内容はブランドにより異なります。
- ⑥ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑦ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



- QRコードの決済方式は、ご来店されたお客様のスマートフォンに表示されるQRコードを、お店側がQRコードリーダー（スキヤナ）で読み取る方式です。
- QRコード決済のブランドはコードスキャン時に自動判別します。
- 上図②でQRコード表示[1]を選択した場合は、決済端末の【×】ボタンを押して選択し直してください。**QRコード表示[1]はご利用いただけません。**



ポイント

チャージが必要なQRコード決済の支払い時に残高が不足した場合、決済端末に「残高不足です」とメッセージが表示され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻ります。

カードの残高と現金を併用して支払い処理を行なう場合は、改めてレジ側で、【現金→QRコード】の順で支払い処理を行なってください。併用支払いの詳細は、次の<混在する支払方法で売上処理をする>をご参照ください。

混在する支払方法で売上処理をする

合計金額の一部を現金や商品券で、残額を電子決済で登録する（締める）ことも可能です。この場合、**電子決済は一番最後に操作**します。

商品 1 つを現金と電子マネーでお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 2,350	1	部門 2	現金 ¥ 1,500 電子マネー 残額 (¥ 850)

1. レジのモードスイッチの位置を、「登録」にします。



2. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



3. 「小計」キーを押します。



4. 先に現金の預かり金額を入力し、「現／預」キーを押します。



5. 電子決済キーの「信」キーを押します。



6. 決済の連動処理が開始され、処理が決済端末に移ります。
以降は<売上処理をする>と同様の手順で操作してください。



注意

クレジット・銀聯・ポストペイ式の電子マネー（iD・QUICPay）・QRコードについては、他の支払手段を併用した決済を行わないでください。

返品（取消）処理をする

返品（取消）はレジと決済端末は連動しません。返品（取消）を行なう場合は、レジと決済端末のそれぞれで操作してください。レジの操作はモードスイッチの位置を「戻」に合わせ、返品（取消）する商品を、売り上げた時と同じ内容で登録します。

クレジットでお買い上げになった商品 1 つを返品（取消）されるとき例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 1,280	1	部門 3	なし（クレジット）

基のレシート 取引日	基のレシート 一連番号
2023/10/1	0035

インボイス対応では、返品の際の基になるレシートの年月日と一連番号を「#/替」で番号を入力して、返品対象のレシートを明確にします。

1. レジのモードスイッチの位置を、「戻」にします。



2. 基になったレシートの年月日を入力します。



3. 基になったレシートの一連番号を入力します。



4. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



5. 「小計」キーを押します。



6. 電子決済キーの「信」キーを押します。

信

電子マネーの取消（返品）については、現金返金でのご対応を推奨します。現金返金する場合は、「信」キーを押すところで「現/預」キーを押してください。

（ただし、現金で返金された場合、電子マネーで決済された元取引の決済手数料は加盟店様のご負担となります。あらかじめご了承ください）

7. レジ側からレシートが印刷されます。これでレジの返品（取消）処理は終了です。

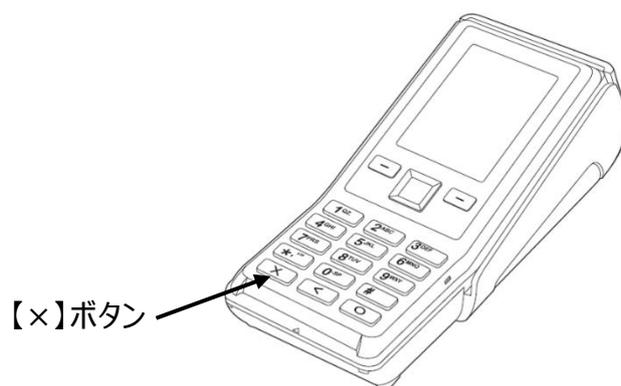
モードスイッチの位置を、「登録」モードに戻してください。

「Verifone V200c 操作ガイド」を参照して、決済端末側でも返品（取消）の操作を行ってください。

（電子マネーで現金返金した場合は、決済端末側の操作は不要です。）

決済連動処理を中断する

決済の連動処理を中断する場合は、決済端末の【×】ボタンを押します。【×】ボタンを押すと、レジには下図のメッセージが表示され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻ります。



電子マネー決済時の処理未了（アラーム）が発生したとき

「処理未了」とは、電子マネー決済が成立したのかが不明な状態で取引が終了することをいいます。処理未了が発生すると、**決済端末から「処理未了（アラーム）レシート」が出力されます。**

処理未了が発生した場合は、**すぐに、決済処理を再度行なわないでください。**二重に決済してしまう恐れがあります。

交通系、nanaco、楽天 Edy、WAON については、必ず、別紙の『**電子マネー 処理未了（アラーム）時の対応**』の手順（決済ブランドごとに手順が異なります）で取引の成立状況を確認してください。

また、「取引成立」と確認できた場合は、**必ず CXD ネクストのコールセンターに連絡してください。**

処理未了発生時に取引の成立状況が確認できない場合（お客様が退店されてしまった場合等）は、決済端末から出力された「処理未了（アラーム）レシート」を必ず保存し、決済端末と連動しない方法での売上（「オフライン」）、または取引中止を行ない、取引を終了してください。

その後、**必ず CXD ネクストのコールセンターに連絡してください。**

<WAON に関する注意事項>

処理未了発生時はアラームレシートを保管いただくようお願いします。

なお、以下の理由により売上に差異が生じる場合があります。

- ・WAON 側の判定結果によって、残高照会の確認結果と異なる場合があります。
- ・処理未了取引の確定タイミングによって、売上が翌月にずれる可能性があります。

点検・精算レポートの印字

電子決済で売上処理した場合の点検・精算レポートの印字（演算）内容を、以下2つの取引を例に示します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 580	1	部門1	なし（クレジット）
¥ 1,000	1	部門2	現金
¥ 600	1	部門3	オフライン決済

点検レポート

2021年01月25日	14:53
点検	0100
0000 日計明細	X
部門 01	1 個
	¥580
部門 02	1 個
	¥1,000
部門 03	1 個
	¥600

総売	3 個
	¥2,180
純売	3 件
	¥2,180
現金在高	¥1,000
信在高	¥1,180
対象計	¥2,180
内税	10.0% ¥199

現金	1 件
	¥1,000
信	1 件
	¥580
オフライン	1 件
	¥600
強制解除	1 件
	¥600

精算レポート

2021年01月25日	14:53
精算	0100
0000 日計明細	Z 0001
部門 01	1 個
	¥580
部門 02	1 個
	¥1,000
部門 03	1 個
	¥600

総売	3 個
	¥2,180
純売	3 件
	¥2,180
現金在高	¥1,000
信在高	¥1,180
対象計	¥2,180
内税	10.0% ¥199

現金	1 件
	¥1,000
信	1 件
	¥580
オフライン	1 件
	¥600
強制解除	1 件
	¥600

- レジの点検・精算レポートでは、クレジットや電子マネー、QR コードなど連動した売上はすべて「信」で集計されます。
- 決済端末と連動しないオフラインの決済のみ「オフライン」で集計されます。

毎日の営業終了後に行なうこと

1日の営業終了後（レジ精算終了後）に、決済端末で必ず日計処理を行なってください。日計処理を行なわないと、カード会社に売上データが送信されません。

決済端末の日計処理

- ① 決済端末の【○】ボタンを押してメインメニューから「集計」を選択します。
- ② 「日計」を選択します。
- ③ 日計処理が実行され、レシートが印刷されます。



決済端末は、閉店後も電源を切らないでください
(決済端末は1日1回、自動的に再起動します)。

決済端末と連動しない「オフライン」決済

電子マネーの処理未了時など、**決済端末と連動させずにレジ単体で電子決済の締めを行ないたい場合**は、「強制解除」キーを2回押します。

1.レジで売上登録を行い、小計後の状態にします。

2.「強制解除」キーを押します。

強
制
解
除

3.もう一度「強制解除」キーを押します。

強
制
解
除



「強制解除」キーを2回押すことで、決済端末と連動させずに、レジ単体で締めることができます。

エラーについて

決済端末との連動処理中にエラーが発生すると、レジの画面にエラーメッセージが表示され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻ります。エラーメッセージをクリアする場合は、「C」キーを押します。

エラー番号	表示	エラー理由	対応方法
241	E241	決済端末からエラー応答がありました。 または応答がありません。	決済端末の接続や状態を確認してください。「待ち受け」以外の画面になっている場合は、「待ち受け」画面に戻してください。
242	E242	決済端末エラー。決済端末がエラーの応答をしています。	決済端末の操作ガイドでエラーコードに関する記載を確認してください。
244	CANCEL	決済の連動処理を意図的に中断した場合に表示されるメッセージです。	任意の処理を行なってください。決済の連動処理が中断され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻っています。
248	E248	何らかの原因により決済端末と通信が途中でエラーになりました。	決済端末との接続を確認してください。

決済端末で下記メッセージが表示された場合には、iDアプリのロック解除は不可となる為、別のお支払い方法で決済をお願いいたします。

iDアプリで、パスワード入力し再度かざしてください

決済端末のエラー

決済端末でエラーが発生した場合、決済端末にエラーメッセージが表示されます。

エラー番号	表示	対応方法
J01	読めませんでした。画面が切り替わってからもう一度磁気を通してください。	カードを読み取ることができませんでした。再度カードを通してください。
J16	現在この端末ではご利用のカードをお取り扱いしておりません。	お取り扱いが出来ないカードです。ご契約のあるカードかご確認ください。
I01	IC カード処理エラーです。	IC チップに傷、汚れが無いか確認してください。 IC チップが壊れているか、処理中に IC カードが抜き取られた可能性があります。 もう一度操作をやり直してください。 再発する場合は、サポートデスクへご連絡ください。
I04	正しく読めません。向きを確認し差し込み直してください。	IC チップの無いカードが差し込まれました。カードの向きを確認し、もう一度操作をやり直してください。
G12	お取り扱いできません。カード会社へお問い合わせください。	クレジットカードが使用できません。お客様から直接、カード会社にお問合せいただくようお願いください。
G15	今回はお取り扱いできません。カード会社へお問い合わせください。	カード会社から許可されませんでした。別の決済手段や別カードをご利用ください。
G16	IC カードエラーです。繰り返し発生する場合はカード会社へお問い合わせください。	カード会社から許可されませんでした。別の決済手段や別カードをご利用ください。
G18	PIN 誤入力回数を超過しました。お客様からカード会社へお問い合わせください。	暗証番号の誤入力回数が上限値を超えているため、暗証番号入力がブロックされています。お客様から直接、カード会社にお問合せいただくようお願いください。 IC クレジットカードでのお取り扱いが出来ない状態になっています。
VT1	通信エラーです。しばらくしてからやり直してください。	ネットワーク接続状態を確認の上、もう一度操作をやり直してください。問題が解決されない場合は、店舗のネットワーク管理者に調査を依頼してください。

お問い合わせ先

- ご契約内容の追加/変更/解約
- 振込金額の照会
- 売上額の確認・訂正
- 屋号、連絡先（住所/電話番号など）の変更
- 手書売上票、ツールのご注文
- 故障、操作方法がわからない 等

CXD ネクストインフォメーションセンター

0120-001944

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30（日・祝・年末年始・夏季休暇等は除く）

電子決済端末 V200c の消耗品

□ール紙：58mm（幅）×40mm（外径）感熱紙
型番「TRP-5840HCLX3」（3巻入り）

CASIO®

CA2402-F

本マニュアルは 2024 年 2 月現在のものです。
改良のため、お断りなく内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。